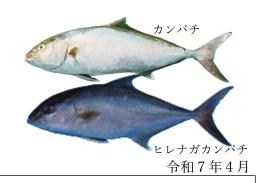
## かんぱち伊豆諸島周辺海域

評価対象種:カンパチ類(伊豆諸島海域)



## 資源の水準と動向「中位・横ばい」

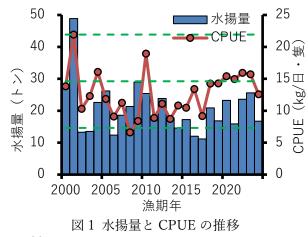




図2 一本釣り CPUE の年変動

伊豆諸島海域におけるカンパチ類(カンパチ、ヒレナガカンパチ)の水揚量は、概ね 10~30トンで推移し、最大値は 2001 年の 49トンである。

CPUE (一本釣り漁業 1 日 1 隻あたりの水 揚量) は、2008 年に最小値の 7.3 kg/日・隻を 記録しているが、2018 年から継続して 10.0 kg/日・隻を超えている。

本資源評価票の資源量指標値は CPUE とした。2024 年における資源の水準は、CPUE が最大値となった 2001 年の 21.9 kg/日・隻の1/3 以上 2/3 未満である 12.6 kg/日・隻のため「中位」とした(図 1)。

資源の動向は、直近5年間のCPUEから算出した年変動率が-3.29%で年間±5%以上の増減でないため「横ばい」とした(図2)。

## 生態学的特性

○分布・回遊:東京都では、伊豆諸島海域から小笠原諸島海域に分布

○年齢・成長:カンパチ (飼育下) の平均尾叉長は満1年で 46.3 cm、満2年で 67.8 cm<sup>1</sup>

ヒレナガカンパチの平均尾叉長は小笠原諸島で雄 64 cm、雌 62 cm<sup>2</sup>

○成熟・産卵:カンパチ(飼育下)の産卵期は4~7月3

ヒレナガカンパチの成熟開始尾叉長は 60 cm 程度、産卵期は 5~9 月 2

○被捕食関係:甲殻類や魚類などを捕食する肉食性

## 東京都におけるカンパチ類漁

○漁業:周年漁獲される。(遊漁による採捕量は不明。)

○漁法:一本釣り、ひき縄の他、三宅島では定置網で漁獲される。

○管理:東京都資源管理方針に基づく資源管理協定を作成し、三宅島では定置網漁業において自主的資

源管理(禁漁期間の設定)に取り組んでいる。

- 1) 川辺勝俊・木村ジョンソン・安藤和人・垣内喜美男. 1998. 小笠原諸島父島における養成カンパチ 2年魚の自然産卵. 水産増殖, 46(1), 31-36.
- 2) 加藤憲司・岡村陽一・木村ジョンソン・吉田勝彦・竹之内卓夫・三木 誠. 1990. 小笠原海域におけるヒレナガカンパチ天然魚の生殖腺の成熟. 水産増殖, 38(1):81-87.
- 3) 川辺勝俊・加藤憲司・木村ジョンソン・岡村陽一・安藤和人・斉藤 実・吉田勝彦. 1996. 小笠原 諸島父島におけるカンパチの親魚養成と採卵. 水産増殖, 44(2):151-157.